

新入会員歓迎会

【山行日】 2014年5月18日
【集 合】 鹿沼出会の森総合公園
【費 用】 1,000円(新入会員無料)
【メンバー】 16名(新入会員5名)
【コースタイム】

出会の森総合公園 8:40…
高鳥屋山(たかとやさん)ハイキング 9:00…
広場にて新入会員歓迎会 12:00～15:30(解散)



食事を運んできた下野(しもつけ)グループの車が到着すると、まず最初に木陰に歓迎会場の場所を確保した。9時ちょうどに公園事務所で利用手続きをすませ、全員で歓迎会場の確認に向かった。すでにブルーシートの上には宴会の食事や飲み物が山のように積まれていた。



つむぎ山悠会の最初の新入会員歓迎会は第1部がハイキング、第2部が食事会で企画された。

第1部のハイキングは愛宕コース、ふれあいコース、山頂コースを歩き、12時に戻る予定であった。澄み切った青空に白い雲が浮かび、木々は新緑の緑が鮮やかであった。田植えのすんだ田んぼとそのはるか奥の雪が残る日光連山を眺めながら、登山口を目指しゆっくり歩いていった。

愛宕コースは急な石の階段から始まった。地図で見る限り簡単に歩ける道とふんでいた。ところが、危険な箇所はないけれど歩くのにテクニックが必要とされる道が続いていた。突然、賑やかなおしゃべりが黙々とした歩きに変わってしまった。特に、下りは歩きの上手な人とそうでない人の差がはっきり現れた。急坂をきわめて慎重に下って林道に戻り、休憩をとる。この時点で予定時刻を大幅にオーバーしてしまった。手強し愛宕コース。



次に出会の峰に向かう。ここから大沢コースを下る事に変更したが、しっかりした手すりをきっちり握って降りる足場の悪い坂が待っていた。林道に戻るとほっとし、空腹を感じた。第2部への期待が高まった。この高鳥屋山を軽やかに歩けたら歩行レベル中級合格か。



第2部は挨拶もそこそこに乾杯に移り、そして待ちに待った手作りのお弁当とそこで揚げたコロッケで食事会が始まった。そして全員が気持ちよく食べ、飲み、笑い、おしゃべりした。これから先はお酒を飲むのが忙しく、見えていないことが多くなり、すみません。お茶を点でている人、ケーナの演奏をしている人、掛け合い漫才をしている人、黙々と飲んでいる人、すべての人の顔が輝いていた。

つむぎ山悠会の発足が会員の気持ちを一にし、そして5人の新入会員を心から歓迎した。

最後に、食事の用意をしてくれた会員と助手の方に感謝して報告を終わります。

(T 記)